

障害者の自立生活を支援するための施策の推進

障害者の自立生活を支援するため、良質な障害福祉サービス等を確保するとともに、障害者虐待防止等に関する総合的な施策の推進、精神医療の質の向上や精神障害者の地域生活への移行支援の推進、発達障害者支援施策の更なる拡充を図る。さらに、障害者の就労支援を総合的に推進する。

1 障害者の自立生活を支援するための施策の推進

1兆610億円(9,893億円)

○ 良質な障害福祉サービスの確保 5,582億円(5,072億円)

- ・ 各市町村において、障害福祉計画に基づき、良質なホームヘルプ、グループホーム、就労移行支援事業等の障害福祉サービスの確保を図る。

○ 地域生活支援事業の着実な実施 440億円(440億円)

- ・ 市町村等における地域生活支援事業(視覚障害者のガイドヘルパー等の移動支援、聴覚障害者の手話通訳の派遣等のコミュニケーション支援、日中活動としての地域活動支援センターの運営、特殊寝台や点字器等の日常生活用具の貸与の事業等)について、着実な実施及び定着等を図る。

○ 「工賃倍増5か年計画」の着実な推進 17億円(17億円)

- ・ 福祉施設で働く障害者の一般就労への移行を促進するとともに、経営コンサルタントの派遣、施設の受注機会の増大に向けたモデル事業など工賃水準の引き上げに向けた取組の強化を図る。

2 障害者虐待防止等に関する総合的な施策の推進(新規) 4.7億円

- ・ 障害者虐待の防止や障害者の権利擁護に関する支援を行うため、地域における連携体制の整備やこれらの職務に携わるための専門的な研修の実施、虐待を受けた障害者等へのカウンセリング等を行う。

3 精神医療の質の向上や精神障害者の地域移行を支援するための施策の推進 **71億円(56億円)**

○ 精神科救急医療体制の充実・強化 **27億円(21億円)**

- ・ 身体合併症患者の受け入れを断らないとする精神科救急医療施設に医師等を配置し、身体合併症対応施設(65か所)の救急搬送受け入れ体制を強化する。
- ・ 精神科救急において、24時間365日の対応や身体合併症患者の受け入れを行う医療機関の整備に対し支援を行う。

○ 精神科入院患者の療養環境の改善(新規)

- ・ 精神医療の質の向上を図るため、病棟単位での病室面積の拡張や個室化率の向上等に主体的に取り組む医療機関の整備に対し支援を行う(医療提供体制施設整備交付金(109億円)の内数)。

○ 精神障害者の地域移行・地域生活支援の推進 **19億円(17億円)**

- ・ 精神障害者の地域移行等を推進するための体制を整備する。

4 発達障害者支援施策の更なる拡充 **15億円(13億円)**

○ 発達障害者の地域支援体制の確立 **3.2億円(2.4億円)**

- ・ 発達障害者の乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援を行うため各分野の関係者間のネットワーク強化による体制整備を推進し、更にペアレントメンターの養成や発達障害特有のアセスメントツールの導入促進等を行うことにより、地域における支援体制の強化を図る。